

2013年8月7日

プロトラブズ合同会社
TEL: 046-259-9828
Email: info@protolabs.co.jp

**プロトラブズ、2013年第2四半期決算、売上高、純利益ともに過去最高を記録
第2四半期の売上高、前年同期比33%増の3,970万ドル
同純利益、前年同期比67%増の860万ドル**

【2013年8月1日】

米国ミネソタ州メープルプレーン発(ビジネスワイヤ)ーIT技術を駆使したオンライン短納期製造システムで業界をリードするProto Labs, Inc.(NYSE:PRLB)は、2013年6月30日を末日とする2013年第2四半期において過去最高となる決算を発表しました。

ハイライト

- ・ 2013年第2四半期の売上高は、前年同期の3,000万ドルから33%増の3,970万ドルとなり、過去最高を記録しました。
- ・ 四半期ベースで過去最高の売上高は、弊社サービスを利用する製品開発者の数が22%増加し、併せて製品開発者1人あたりの購入額が8%増加したことによるものです。
- ・ 2013年第2四半期の純利益は860万ドル、希薄化後の1株あたり利益は33セントでした。株式報酬費用(税引後)を除いた非GAAP(米一般会計原則)ベースの純利益は930万ドル、希薄化後の1株あたり利益は36セントとなりました。「非GAAP財務指標」は文末のリンクをクリックしてご覧ください。

Proto Labs, Inc. の社長兼 CEO、ブラッド・クリーブランドは次のように述べています。「今四半期も、当社のサービスが製品開発に携わる方々に好評価されていることを示す結果となりました。今日のビジネスはグローバルな競争に勝つことが命題となっており、新たなアイデアをより早く製品として展開するためにもテクノロジーを活用する必要が高まっています。私たちは、世界最速の射出成形および切削加工により樹脂や金属の部品やパーツを製造させていただくことで、製品開発に携わる方々のさらなる成功を支援してまいります。」

その他のハイライト

- ・ 2013年第2四半期の売上高総利益率は62.5%(前年同期は59.1%)となりました。
- ・ 2013年第2四半期の研究開発費(Protoworks イニシアチブを含む)は280万ドル、売上高比率は6.9%となりました。前年同期の研究開発費は240万ドル、売上高比率は8.0%でした。
- ・ 2013年第2四半期の営業利益率は31.8%(前年同期は24.9%)でした。
- ・ 第2四半期の売上高総利益率は3四半期連続で目標モデル値を上回り、営業利益率も4四半期連続で目標モデル値を上回りました。
- ・ 年初来の営業活動によるキャッシュフローは1,940万ドルとなりました。同期の設備投資支出は610万ドルとなりました。

「営業およびマーケティングチームは顧客基盤をさらに深く広く開拓しています。研究開発にも注力し、製品のサイズアップや新技術などで製造サービスの拡充を進めています。製造チームはワールドワイドで連携し、生産性と品質の向上を図っており、その成果は好調な売上高総利益率にはっきりと表れています。こうした取り組みの全てが今後の四半期においても着実な成長をもたらすと考えています。」とブラッド・クリーブランドは述べています。

米国本社発表の原文および要約連結貸借対照表掲載先:

<http://phx.corporate-ir.net/phoenix.zhtml?c=248039&p=irol-newsArticle&ID=1843420&highlight=>

プロトラブズについて

プロトラブズは IT を駆使した短納期を特長とする、オンデマンド切削加工および射出成形によるパーツの試作や小ロット生産を受託する会社です。製品開発者に本物のパーツを、驚きの早さで届けています。米国ミネソタ州の本社、ヨーロッパと日本で二つの短納期サービス、Firstcut 切削加工 (www.firstcut-cnc.jp) および、Protomold 射出成形 (www.protomold.jp) を提供しています。両サービスとも最短1日で製造が行える画期的なサービスです。設計者は試作や小ロット生産などのために自らがプロトラブズのサービスを利用することができ、3D CAD ファイルをアップロードして見積りを請求すると、平均4時間でオンライン対話式見積りを取得して発注することができます。プロトラブズに関する詳細は、www.protolabs.co.jp でご確認いただけます。